



質問

中小企業は地域経済の主役

町長

地域を支える中小企業は重要

川西 明德 議員

質問 中小企業ではやむなく借りた過剰な債務が大きな問題となっている。

コロナ対応融資、ゼロゼロ融資を別枠債務にして、新規融資が受けられるようにすべきだ。

町長 国は、減収の影響を受けた中小企業に支援を行い、本町は、延べ180件、24億円余の融資が行われた。

また、経営の存続が厳しい中小企業に対し事業復活支援金を交付し、155件、9087万円が交付され支援を受けている。
別枠債務の検討はしていない。

質問 新型コロナの公費負担を継続し、外来体制の拡充、入院医療体制などの抜

本的強化を、国や県に求めるべきだ。

町長 国や県の動向を注視し、要望等対応していく。

奥出雲病院の健全経営について

質問 公立病院改革に向けた経営強化ガイドラインは地域医療構想の名での公的病院の統廃合の動きが止まらない。
地域の医療体制を拡充し、身近な奥出雲病院を守るために

町長 今後も、奥出雲病院の健全経営を進め、経営状況により、繰り出し基準を超えた支援もする。

特化した財政的支援により健全な経営を目指すべきだ。



地域を支える奥出雲病院

小学校校舎について

質問 現校舎の教育条件の整備を優先すべきだ。

教育長 トイレの洋式化を含め、可能な範囲で、機能的で快適な子供たちの学習環境になるように整備する。



現三成小学校

公共事業へのニーズについて

質問 防災・老朽化対策重点に転換することが住民の願いだ。暮らしに密着した公共事業へのニーズは強まる一方だ。

町長 町民の安心安全な生活を確保することに加え、産業や経済活動を支えていく上でも重要だ。今後も引き続き進める。

質問 住民サービス向上の財源はある。国、県の政策上の押しつけ政策や惰性を正し、予算の一部を組み替えれば、切実な住民要求に応えられる。

町長 町の将来に向けてのまちづくり等に必要事業は、基金も活用して実施する。